

# マルチプレイヤーとして柳川の魅力をつなぐ



観光ぶどう園での剪定作業



十時邸前の顔ハメパネルを手作り



黒滝サクさん 1人5役。YouTube で公開中

皆さん、初めまして。昨年11月20日に地域おこし協力隊として東京都から移住しました福永です。

昨年8月に初めて柳川を訪れ、福岡有明海漁連制作の「福岡有明のり」のPRソングを知り、プロモーションムービーの制作を提案させていただきました。制作にあたり、柳川出身のCMモデル、黒滝サクさんにプロデュースと出演を依頼。そのときに柳川の魅力を知り、柳川の地域おこしに関わる仕事をしようという決意を固めたのが、応募のきっかけです。

柳川市に移住して、今月で6か月になりました。マルチプレイヤーの業務は多岐に渡ります。川下りの舟頭技術の習得やむつごろうランドの運営関連、観光農園のぶどう畑の手入れ、栽培、レンコンの定植、ひまわり園、ひな祭り、白秋祭など、さまざまな観光関連の業務に従事します。

4月からは「柳川産有明海苔」のブランディングや販路拡大戦略にも参加させてい

ただき、柳川の名産品を世界に広めるためのブランディングも始めています。また、柳川商店街にある「KATARObase32」の運営にも関わり、地域の人たちとの交流も広がりました。

私の前職は広告代理店の経営でしたが、広告だけでなく、オリジナル商品の企画や製造販売など幅広い仕事をしており、今のマルチプレイヤーの業務に生かせる経験がたくさんあります。地域おこし協力隊になり、柳川の人たちに受け入れてもらえるチャンスを感じたと思っています。

このチャンスを生かして、柳川の魅力である、街並みや掘割、干拓地、有明海といった点をつなげ、面になったとき、観光客だけでなく地元の方にも、全国で唯一の体験ができる場所であることを知ってもらいたいです。

私が任期中に柳川が変わったと、目に見えるような結果を出したいと思っています。

## 福永 純一 (48歳)



【プロフィール】東京都渋谷区出身。広告代理店を20年ほど経営。商品企画や開発、販売なども行う。「柳川観光の未来を担うマルチプレイヤー」担当。平成29年11月から市地域おこし協力隊として市観光課に所属